

第39期第12回理事会議事録

日 時：2017年5月25日（木）17時00分～20時00分
 会 場：国立オリンピック記念青少年総合センターカ
 ルチャー棟2階 レストランとき内個室
 （東京都渋谷区）

出席理事：岩崎俊樹，瀬上哲秀，石原幸司**，榎本 剛，
 近藤 豊，佐藤 薫，佐藤正樹，塩谷雅人，
 高籾 出，竹見哲也，坪木和久，仲江川敏之，
 中村 尚，平松信昭，廣岡俊彦，藤部文昭，
 堀之内 武，山田和孝，余田成男，渡部雅浩*，
 以上20名

**：議題6の途中から出席

*：議題7の途中から欠席

（理事現在数20名）

出席監事：鈴木 靖，高谷康太郎，以上2名

その他の出席者：小池 真（東京大学），富川喜弘
 （極地研究所）（以上春季大会実行委員），下道，
 志村，横手（事務局）

議 題

議事に先立ち，岩崎理事長より春季大会を担当した
 東京大学，国立極地研究所，首都大学東京に対して感
 謝の意が表明された。

1. 第39期第11回理事会議事録の確認
2. 会員の新規加入等について
 新入会17，退会10を全会一致で承認した。2017年
 5月18日現在，会員数3,487名で個人会員は3,246
 名。
3. 2017年度総会について
 2017年度総会の参加票集計結果について報告があ
 り，投票率51.9%，無効票率1.0%であった。投票
 率が昨年よりも約5%伸びたことについては，投票
 期間が長かったことが原因として考えられる。無効
 票率は投票用紙の改善により大幅に減少した。
4. 大会担当機関について
 2019年の秋季大会までの大会期間，会場の予定に
 ついて確認した。東京オリンピックの周辺の期間に
 ついては，会場準備を早めに動く必要があるとの意
 見があった。
5. 理事長の報告
 日本学術会議の「軍事的安全保障研究に関する声
 明」に対し，日本気象学会としての対応について，
 検討状況が報告された。

6. 業務執行理事の報告

企画調整（副理事長）…以下の報告があった。

- 学会の収支状況が悪化していることから，事業の
 見直し並びに会費の見直しに向けた検討を行う学
 会運営改善検討部会（仮称）を設置することを全
 会一致で承認した。部会員と検討事項及び今後の
 スケジュールについて確認した。
- 人材育成・男女共同参画委員会で検討している優
 秀な発表を行った学生に対する顕彰について，準
 備部会を設置して作業を進めていく方針を全会一
 致で承認した。

庶務（庶務担当理事）…

夏の学校開催に係る補助金申請について，全会一
 致で承認した。また，以下の報告があった。

- 1) 転載許可
 なし
- 2) 後援名義等使用依頼受付
 - ①名称：No.17-62講習会「CFDの基礎とノウハウ」
 主催：一般社団法人日本機械学会
 期日：2017年6月19日
 場所：東京大学生産技術研究所 An 棟 3 階大会議
 室
 名義：協賛
 - ②名称：No.17-30講習会「乱流モデルをいかに使
 うか」
 主催：一般社団法人日本機械学会
 期日：2017年7月21日
 場所：東京理科大学 神楽坂キャンパス 森戸記念
 館 第1フォーラム
 名義：協賛
 - ③名称：原子力総合シンポジウム2017
 主催：日本学術会議 総合工学委員会
 期日：2017年6月8日
 場所：日本学術会議講堂
 名義：共催
 - ④名称：International Workshop on Wind-
 Related Disasters and Mitigation (WRDM)
 主催：風関連災害国際ワークショップ組織委員会
 共催：一般社団法人日本風工学会，東北大学工学
 研究科
 期日：2018年3月11日～14日

場所：東北大学工学研究科カタール・サイエンス
キャンパスホール

名義：後援

- ⑤名称：学術フォーラム「放射性物質の移動の計測
と予測 ―あのととき・いま・これからの安心・
安全」

主催：日本学術会議

期日：2017年8月7日

場所：日本学術会議講堂

名義：後援

- ⑥名称：公開シンポジウム「Future Earth時代の
WCRP」

主催：日本学術会議環境学委員会・地球惑星科学
委員会合同 IGBP・WCRP・DIVERSITAS
(IWD) 合同分科会，フューチャー・アース
の推進に関する委員会

期日：2017年7月28日

場所：東京大学生産技術研究所 S 棟講堂（東京
都目黒区駒場4-6-1）

名義：後援

- ⑦名称：第35回レーザーセンシングシンポジウム

主催：レーザー・レーダ研究会

期日：2017年8月31日-9月1日

場所：情報通信研究機構（東京都小金井市貫井北
町4-2-1）

名義：協賛

- ⑧名称：公開シンポジウム「我が国の衛星地球観測
計画」

主催：日本学術会議・地球惑星科学委員会・地
球・惑星圏分科会

期日：2017年7月18日

場所：日本学術会議講堂

名義：後援

3) その他

4月23日 第39期第2回支部長会議

4月23日 第39期第1回評議員会

会計（会計担当理事）…

2017年4月分の収支及び現預金検査報告。

7. 委員会からの報告

講演企画…以下の報告があった。

- ・春季大会予稿集の電子版に不鮮明な箇所があり、
大会 Web 及びメーリングリストで周知の上、修
正版を応急的に学会 Web に公開した。
- ・非会員への対応を含む大会受付システムを改修し
た。
- ・2017年度秋季大会のシンポジウムのテーマを「北
極圏」とする。

天気…・Vol.64 No.5（2017年5月号）の掲載記事
と，Vol.64 No.6，7（2017年6，7月号）の予
定記事の報告。

気象集誌…電子化とオンデマンド印刷に移行した場合
の経費及び投稿料について見積もりを元に検討を
行った。また，その際に予定しているオープンア
クセスでの著作権の扱いについて確認した。

SOLA…査読進捗状況，地域別投稿状況，2017年4月
掲載論文について報告。

学術…評議員会「地球観測の強化に向けて（公社）日
本気象学会は何をなすべきか」で議論された結果
を受け，対処方針を学術委員会で検討しているこ
とが報告された。

教育と普及…以下の報告があった。

- ・ジュニアセッションの申込み状況と，セッション
後の交流会について報告。
- ・公開気象講演会の進捗状況
- ・7月22日に開催予定の気象サイエンスカフェの進
捗状況
- ・7月29，30日に気象庁講堂で開催する夏季大学の
進捗状況。

電子情報…大会受付システムについて，海洋学会のシ
ステムのヒアリングを行った。講演企画委員会に
内容を確認いただいている。

平成29年6月28日

公益社団法人日本気象学会

理事長 岩崎 俊樹

監事 鈴木 靖

監事 高谷康太郎